

年間指導計画の作成案

指導計画の作成について学習指導要領には「題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図る」と示されている。単に題材を羅列するのではなく、育成を目指す資質・能力を念頭に置き、年間を通して生徒の興味関心が高まるような、充実した学びが行われるように計画することが大切である。

第2学年及び第3学年では、第1学年で身につけた資質・能力を柔軟に活用して、表現及び鑑賞に関する資質・能力をより豊かに高めることができるように配置した。第2学年と第3学年の発達の特徴を考慮して内容の選択や一題材に充てる時間数等を検討し、より一層深い学習ができるような計画案とした。またICTの活用については年間を通して活用をしていると思われるが、映像メディアの活用として特に関連が考えられる題材を示した。

■ A案 3学期制による年間指導計画

上記の計画案を無理なく3つの学期で行えるように設定した案である。

■ B案 2学期制による年間指導計画

上記の計画案を無理なく2つの学期で行えるように設定した案である。

A案、B案については、教育的効果は同じになるように設定している。本案を基本として各学校の行事や長期の休み等の事情を勘案しながら無理なく資質・能力を身につけられるよう工夫してほしい。

第2学年三学期制35時間

三学期	時間	領域・分野		題材名	教科書ページ	当該題材と関連して扱う参考ページ	教科書ページ	当該題材と関連して扱う参考ページ	教科書ページ
1	1		鑑賞	私たちに身近な美術	2-5	物語だから動かしたい	38-41	この教科書で美術を学習するみなさんへ	6・7
2	1 2 3 4 5 6	絵・彫刻	表現・鑑賞	私が見つめた風景	10-13	奥行き表現	96・97		
7									
8									
9									
10									
11	5	デザイン・工芸	表現・鑑賞	世界観や魅力を伝える	60-63	紙の表現	106・107		
12	1	絵・彫刻	鑑賞	印象派の表現の広がり	26-31	美術史の扉	98-103		
13	1 2 3 4 5	絵・彫刻	表現・鑑賞	語る彫刻	48-51	量感の表現	104		
14									
15									
16									
17									
18	8	絵・彫刻	表現・鑑賞	イメージを形にして	52-55	量感の表現	104		
19	1 2 3 4 5	絵・彫刻	鑑賞	人間らしさを求めて	42-45	美術史の扉	98-103		
20									
21									
22									
23									
24	5	デザイン・工芸	表現・鑑賞	目にとまる 心にとまる	68-71	共に学ぶ美術	110・111	持続可能な未来へ	112-115
25	1 2 3 4 5	絵・彫刻	表現・鑑賞	物語だから動かしたい	38-41	日本の伝統色	118・119		
26									
27									
28									
29									
30	5	絵・彫刻	表現・鑑賞	写して見つけて	34-37	日本の伝統色	118・119		
31	1 2 3 4 5	絵・彫刻	表現・鑑賞	ひと目で伝える表示	64-67	つながるデザイン	80・81	持続可能な未来へ	112-115
32									
33									
34									
35									
36	1	絵・彫刻	鑑賞	時代と文化を越えて	32・33	美術史の扉	98-103		

どちらかの題材を選択する扱い

絵や彫刻などに表す題材
 デザインや工芸などに表す題材
 学びの資料

オリエンテーションなど

第2学年二学期制35時間

学期	時間	領域・分野		題材名	教科書ページ	当該題材と関連して扱う参考ページ	教科書ページ	当該題材と関連して扱う参考ページ	教科書ページ	
前期・16週 (16時間扱い)	1		鑑賞	私たちに身近な美術	2-5	物語だから動かしたい	38-41	この教科書で美術を学習するみなさんへ	6・7	
	2									
	3									
	4	5	絵・彫刻	表現・鑑賞	私が見つめた風景	10-13	奥行き表現	96・97		
	5									
	6									
	7									
	8									
	9	5	デザイン・工芸	表現・鑑賞	世界観や魅力を伝える	60-63	紙の表現	106・107		
	10									
	11									
	12									
	13									
	14	5	デザイン・工芸	表現・鑑賞	目にとまる 心にとまる	68-71	共に学ぶ美術	110・111	持続可能な未来へ	112-115
	15									
	16									
後期・19週 (19時間扱い)	17	1	絵・彫刻	鑑賞	印象派の表現の広がり	26-31	美術史の扉	98-103		
	18									
	19									
	20		絵・彫刻	表現・鑑賞	語る彫刻	48-51	量感の表現	104		
	21									
	22	8								
	23									
	24		絵・彫刻	表現・鑑賞	イメージを形にして	52-55	量感の表現	104		
	25									
	26	1	絵・彫刻	鑑賞	人間らしさを求めて	42-45	美術史の扉	98-103		
	27									
	28		絵・彫刻	表現・鑑賞	物語だから動かしたい	38-41	日本の伝統色	118・119		
	29									
	30	5								
	31		絵・彫刻	表現・鑑賞	写して見つけて	34-37	日本の伝統色	118・119		
	32									
	33	3	デザイン・工芸	表現・鑑賞	ひと目で伝える表示	64-67	つながるデザイン	80・81	持続可能な未来へ	112-115
	34									
	35	1	絵・彫刻	鑑賞	時代と文化を越えて	32・33	美術史の扉	98-103		

どちらかの題材を選択する扱い

絵や彫刻などに表す題材
 デザインや工芸などに表す題材
 学びの資料

オリエンテーションなど